

33 ガーデンシールドの施工方法

[ガーデンシールド]カラーページP.316

〈 暴露施工方法 〉

① 施工前準備

1. 雑草はできるだけ除去し、整地します。

①-1 施工前



② シート敷設

1. ヨレや隙間がないように端から敷く。
2. 2列目のシートを敷く場合は1列目のシートに100mm以上の重ね代を設ける。
3. ピンを下まで打ち込まず仮固定する。
4. ピンを打つ位置にスミ付け(しるし付け)する。



②-1 敷設開始 ②-2 重ね代100mm ②-3 仮固定 ②-4 スミ付け

③ ピン止め

1. ワッシャーにコ型止めピンをセットし、直接ハンマーで打ち込みます。
2. ワッシャーにL型止めピンをセットし、直接ハンマーで打ち込みます。
3. インパクトドライバーで施工可能です。ワッシャーにピンを直接ねじ込みます。



③-1 コ型ピン+ワッシャー ③-2 L型ピン+ワッシャー ③-3 大頭ピン+ワッシャー

④ シート端部処理

1. 建造物などがある場合にはそれに沿って隙間なくきれいにカットします。
2. 移動可能な障害物の下にシートを敷き、シートのカットは最小限にします。
3. 接着面の汚れを除去し、ボンドをシート下に差し込んで注入します。シートとボンドを馴染ませ、養正します。



④-1 支柱廻りなど ④-2 障害物など ④-3 排水樹など

⑤ シート接続

コンクリート面

ハンマーで下穴を開け、ドライバーで固定します。
※下地の状況により施工方法は異なります。



⑤-1 コンクリート釘

シート同士の接続面

接着面の汚れを除去し、シートにヨレやシワが起こらないように押さえながら接続テープを貼り、圧着します。



⑤-2 接続テープ

完成



〈 砂利下施工方法 〉

① 施工前準備

1. 雑草がある場合はできるだけ除去し、整地します。
2. 緑石部分は、砂利の厚さ50mm下げます。



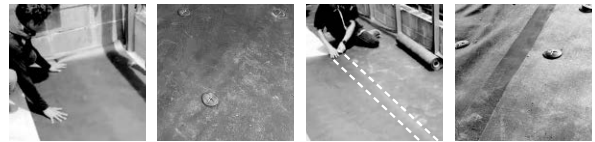
①-1 施工前



①-2 レベル合わせ

② シート敷設

1. ヨレや隙間がないように端から敷きます。
2. 1列目のシートの位置が決まったらピンでシートを仮固定します。
3. 2列目のシートを敷く場合は、1列目のシートに100mm以上の重ね代を設けます。
4. ピンを縦横1m間隔で打ち込み、その上から重ね部分を塞ぐように接続テープを貼ります。



②-1 敷設開始 ②-2 ピン止め ②-3 重ね代100mm ②-4 テープ貼り

③ 砂利敷き

③-1 シート敷設完了

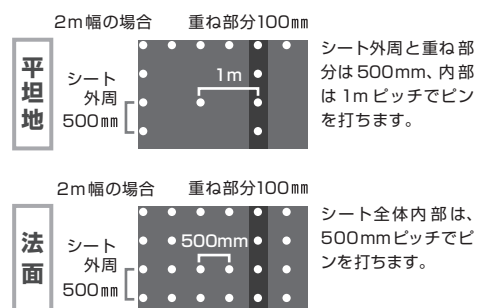


完成

厚さ50mm程度で均一に敷き、シートは砂利で完全に隠れます。



固定ピン止め位置



(上記は一例となります。ピンの必要数：1㎡あたり3~5本)